

# FORUM2016 申込書

F A X  
03-3952-0430

申込日：平成 年 月 日

申込書をファックスしていただくか、またはホームページからお申込み下さい

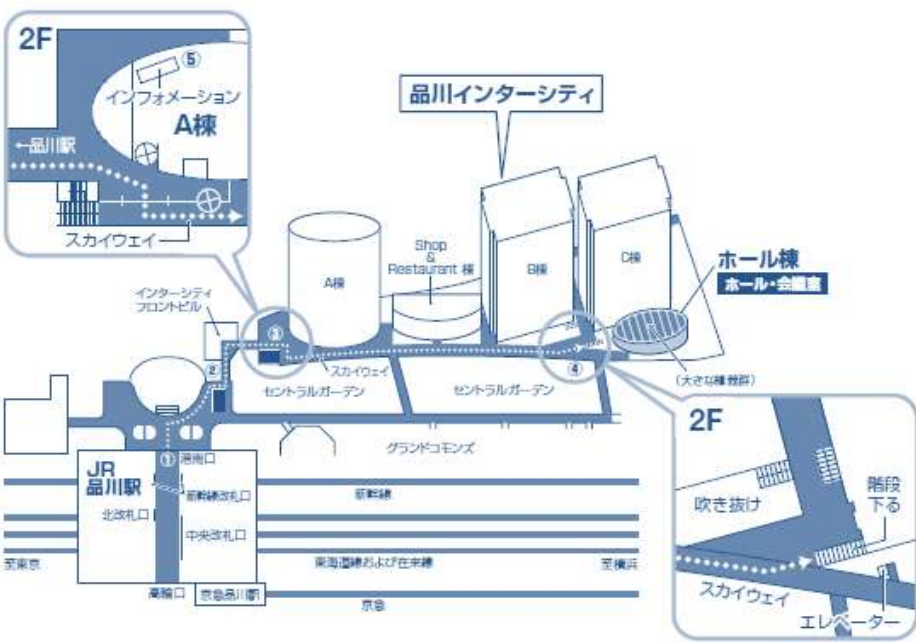
URL: <http://www.niccon.co.jp/kensetsu>

- ・お申込受付け後、受講券・請求書をご郵送いたしますので、お振込みをお願いいたします
- ・お振込み後のキャンセルは致しかねますので代理の方にてお願いします
- ・天候不順・交通機関の乱れなど理由の如何に関わらず、当日のご返金は一切できませんので、ご了承下さい

|        |        |     |  |
|--------|--------|-----|--|
| フリガナ   |        |     |  |
| 貴社名    |        |     |  |
| フリガナ   | 役職     |     |  |
| 参加者氏名① | e-mail |     |  |
| フリガナ   | 役職     |     |  |
| 参加者氏名② | e-mail |     |  |
| 許可業種   | 従業員数   |     |  |
| 年間完工高  | 資本金    |     |  |
| 住所     | 〒      |     |  |
| 連絡先    | 電話     | FAX |  |

■受講料: 1名様 32,400円(税込) 申込( )名・合計( )円は( )月( )日に振込みます  
■振込先: 三菱東京UFJ銀行 池袋東口支店 (当)9002393 口座名: (株)日本コンサルタントグループ

弊社では、経営コンサルタント業務における商品、関連するアフターサービス、新商品・サービスに関する情報をお知らせする目的で、個人情報保有しております。いただいた個人情報は、セミナー受講券の発送などに利用いたします。また今後、前述の目的にも利用いたします。個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先：企画室 (03) 3950-1178



## 交通アクセス

- 東海道新幹線 品川駅より徒歩5分
- JR品川駅より徒歩6分
- 京急品川駅より徒歩8分
- 京急本線 北品川駅より徒歩10分

- 羽田空港からは京急をご利用下さい。

主催: 株式会社 日本コンサルタントグループ

# ニッコン建設業フォーラム2016

おかげさまで日本コンサルタントグループは創業60年を迎えます

## 大更新の時代 忍び寄る建設危機を前に生まれ変わる覚悟!!

## 大更新時代に直面する建設企業経営の革新に向けて

～地場建設業のDNA（心・使命・技術）を継承しつつ、  
新たなビジネスモデルを構築する～

おかげさまで日本コンサルタントグループは、2016年で創業60年を迎えます。人生でいえば還暦、十干十二支が一巡りして新たな一歩を踏み出します。ニッコンは「お客様の繁栄」のために更に「Practical Consulting」を磨いて参ります。

さて、2016年は、建設業の経営環境変動の兆しを感じる経営者が多いことと存じます。

今回ニッコン建設業フォーラムのテーマは、「大更新(ダイコウシン)の時代」としました。かねてよりニッコンは本業を軸とした事業分野の再構築を含めて、受注力強化に向けた 中堅・地場建設企業の経営改革をご支援させていただいております。外部環境は既に2020年を待たず、建設投資額は暫減化の傾向が見られ、長期的には新設市場の時代から更新(改修・維持)市場の時代へと変わりつつあり、内部環境では多くの建設企業が次世代へとバトンタッチする時期にあります。地場に根づき、地域と共存共栄の関係にある建設企業にとって、外部環境適応への企業変革や内部にある次世代への継承等、企業の更新時代に適応することは大きな課題と言えます。

ニッコンは、企業の体質変革や次世代への事業継承にあたり、経営理念である「心」、社会貢献としての「使命」、持てる強みを生かした「技術」、これらを継承しつつ進めるべきであると考えます。

フォーラムでは先進的な取り組みをされている企業経営者の方々の事例発表とパネルディスカッションを通じて皆様へ建設企業の新たなビジネスモデルを構築するためのヒントをお持ち帰りいただければ幸いです。

2016年 2月19日 

13:00~18:00 12:45受付開始

品川インターシティホール 会議室1+2

(東京都港区港南2-15-4) ■ JR品川駅 徒歩6分

参加費用 32,400円(税込)

対象者 経営者層

お問合せ・申込み



日本コンサルタントグループ

web

ニッコン 建設



〒161-0033 東京都新宿区下落合3丁目16番14号 第2ニッコンビル

電話: 03-3950-1178 FAX: 03-3952-0430

e-mail: [kensetsu@niccon.co.jp](mailto:kensetsu@niccon.co.jp) URL: <http://www.niccon.co.jp/kensetsu/>



13:00 主催者挨拶

## PROGRAM

### 第1部：大更新時代に求められるこれからの地場建設業経営変革のあり方

13:10～13:50

【大更新時代の地場建設企業のM & A戦略】

宅島建設 株式会社 会長 宅島 壽雄氏

＜モデレーター＞ 建設産業研究所 酒井 誠一

- ・地域連携を強化する企業グループづくり
- ・地域建設業として今後の戦略で検討すべきポイントについて
- ・質疑応答



14:00～14:40

【大更新時代の地場建設企業のCSR戦略】

株式会社 技工団 代表取締役 作間 悦次氏

＜モデレーター＞ 建設産業研究所 丸谷 正

- ・企業理念再構築により経営活動成果を全社で共有する組織づくり
- ・地域建設業として今後の戦略で検討すべきポイントについて
- ・質疑応答



14:50～15:30

【大更新時代の地場建設企業のブランディング戦略】

株式会社 タカヤ 代表取締役 望月 郁夫氏

＜モデレーター＞ 建設産業研究所 加藤 浩之

- ・原点回帰（創業の精神）で、社内を固め、ブランディング展開に挑戦する
- ・地域建設業として今後の戦略で検討すべきポイントについて
- ・質疑応答



### 第2部：パネルディスカッション

15:40～16:20

【大更新時代の建設業に何が求められているか】 ～第1部 講演者を囲んで～

＜コーディネーター＞ 日本コンサルタントグループ 建設産業研究所執行役員所長 加藤 浩之

- ・建設業経営の2020年問題とその対応
- ・企業理念の経営革新への位置づけ方
- ・これからの建設業の業としてのあり方
- ・建設企業の組織活性化として外国人材採用・育成の可能性

【日本コンサルタントグループからのお知らせ】

### 懇親会 ＜会場移動：会議室5＞

16:30～18:00

- ・交流会～名刺交換～
- ・60年への感謝～Practical Consultingの実現へ～  
建設企業様への更なる繁栄を願って  
日本コンサルタントグループ 代表取締役会長 清水 正行
- ・閉会挨拶



## FORUM 2016

### 【事例発表企業様のご紹介】

**宅島建設株式会社**（ 設立1951年 社員70名 ）

長崎県雲仙市に本拠を構え、長崎県内2支店2営業所を展開し、県内有力総合建設会社として活動している。宅島建設のスローガン「夢をかたちに」のもとで、お客さまと一緒に探り、創りだしていく提案型の建設会社へと進化を進めている。誰もが「できるはずがない」と考えることにも果敢に挑戦し、どこまでも「できる」という可能性を追求するチャレンジ精神を全社員が共有することで、宅島建設株式会社を軸とした雲仙観光（株）・大石建設（株）・（株）クリーン雲仙・大起建設（株）・（株）プラス建販・（株）ランドトラストによる企業グループとしての発展を続けている。

**株式会社技工団**（ 創業1946年 社員64名 ）

山口県山口市に本拠を構え、山口県内を中心に広島県へも展開している。鉄道技師として旧満州に渡った創業者は戦後、中国軍の使役労働に対して『錦州日本人技術建設団』という組織を結成、引き上げ後、国土再建のために起業。現在、鉱山土木などの得意分野から一般土木・建築、不動産経営まで強みを活かしながら活動している。『技』は技術者、『工』は中国の言葉で労働者を意味する工人、『団』は組織を意味している。『自然体です、技工団』を経営理念として掲げ、求められているものを「カタチ」にするために、時代の要求を真摯に受けとめ、柔軟に考え、作り上げていくことで、確実に応えていく。地元建設企業として、時代の趨勢に翻弄されるのではなく、自らの主体を持ち、時代の変化に適応する姿勢を全社員が共有し行動することで、地元の発展に貢献し、自らの発展を続けている。

**株式会社タカヤ**（ 創業1930年 社員203名 ）

岩手県盛岡市に本拠を構え、関東・東北地方のほか現在中国(上海支店・香港法人)、ミャンマー(ヤンゴン) など海外展開にも傾注している。「社員の笑顔溢れる幸せを追求し、こころ豊かな生活環境を創造する」を経営理念とし、社員がイキイキワクワク働く環境づくりに力を入れている。2015年、創業85年を迎えロゴマークを刷新。「原点回帰」をテーマに創業者から受け継がれるDNA・使命感を軸に自社事業を「建築・土木・住宅・リフォーム・不動産・デザイン・海外事業」の7つの分野に定義し、それぞれの事業内でブランドを持つことはもちろんのこと、事業の枠組みを越えた複合事業によるブランドづくりをするなど柔軟に対応、部門・国境を超えた相乗効果で事業を展開し発展を続けている。

### 【建設産業研究所コンサルティングテーマ】

経営ビジョン・中期経営計画策定コンサルティング

～他業者との差別化・競争優位性を確保～

人事制度の構築・再構築支援コンサルティング

～社員が目標達成に邁進する人事制度を再構築～

建設業原価企画活動の推進コンサルティング

～全社一丸となりV E活動を推進～

事業再構築コンサルティング

～企業姿勢・行動様式を再構築、事業体質を強化～

海外進出戦略支援コンサルティング

～海外市場へ視点を向け自社事業拡大の可能性を探る～

営業部門強化支援コンサルティング

～受注基盤となる工事見込み案件を増加する～

現場代理人教育を中心とした人材育成支援コンサルティング

～現場技術者の能力とやる気を引き出す人材育成を支援～

コストマネジメントを軸とした経営機能化コンサルティング

～経営体質の変革とコストダウンを図り、経営基盤を強化～

### 会社概要

|       |                                                               |
|-------|---------------------------------------------------------------|
| 社名    | 株式会社 日本コンサルタントグループ（略称：ニッコン）                                   |
| URL   | <a href="http://www.niccon.co.jp">http://www.niccon.co.jp</a> |
| 本社所在地 | 〒161-8553 東京都新宿区下落合三丁目2-15 ニッコンビル                             |
| 代表者   | 代表取締役社長 清水 秀一                                                 |
| 会社設立  | 1956年（昭和31年）                                                  |
| 従業員   | 140人（経営コンサルタント90名）（パートナーコンサルタント60名）                           |
| 事業内容  | 企業診断/改善支援/人材育成・能力開発/市場調査/ 地域開発                                |
| 加盟団体  | 公益社団 全日本能率連盟/ 公益社団 日本バリュー・エンジニアリング協会                          |